

平成維新を実現する会と地域団体の動き

全国活動情報委員会担当 林 冬彦

現在、平成維新の実現を目指して活動する市民運動団体は、私たち「平成維新を実現する都民の会」を含め、全国32都道府県で活動を続けています。昨年6月の平成維新の会の休会後、それまで全国にあったエリア組織の横のつながりはしばらく失われていましたが、平成維新の灯火を消すまいと連絡を取り合っていた各地の有志が集まり、旧平成維新の会員の多くが購読している「大前研一通信」を情報交換の媒体に使用して、今一度横のつながりをつくり情報交流からスタートしようとネットワーク組織をつくりました。それが大前研一氏を提唱者とする「平成維新を実現する会」であり、4ヶ月に一度、全国からこのネットワークへの参加団体が一同に会して顔と顔を見合わせながら情報交換や人間関係づくりを行う全国協議会を開催しています。ちなみに都民の会の江頭代表は、平成維新を実現する会の副議長の任に当たっていただいています。

当初は、各地の平成維新の実現を目指す任意団体が活動実績を作りながら、積み上げていって全国組織を作ること为目标としていましたが、実際には、当時、各地の任意団体は縮小傾向にあり、その原因の一つとして、各地の動きがわからないので活動参加に躊躇しているうちにモチベーション自体がダウンしていることがあげられていました。

この全国的なつながりがほとんどないままで時間だけがどんどん過ぎていく危機感の中、参議院選でのごたごたもあるし、このままでは各地任意団体からの自主的な全国組織構築というのは難しいのじゃないかという判断をした者が自主的に呼びかけたのが今の全国協議会につながっています。

さて、各地での活動ですが、地域によって様々な活動が行われています。今回は誌面の都合上、西日本の活動を紹介します（東日本の活動はまたいずれかの機会にさせていただきます）。

九州道では、九州内の定期的な交流活動と大前研一通信の購読者拡大、また大前さんが主催する向研会（経営者の勉強会）への参加などを行っています。中国道では役所の食料費の問題から端を発した「市民オンブズマン」と協同した活動に取り組むほか、地域独自の問題に市民運動として取り組んでいます。大前研一氏も、市民大学講座の関係で何度か訪れ、たまたま大前さんの誕生日と重なったことから、会

員主催の誕生会がわきあいあいと開催されもしました。四国道は会員数が少ないことから大がかりな活動はありませんが、中国道と中四国協議会をつくって地域の問題を取り上げる勉強会や交流活動からはじめられています。関西道は女性の会である「あしたの風」が関西を横断する形で活動しているほか、兵庫、大阪、京都、滋賀でそれぞれ異なる活動が行われています。京都の「平成維新京都フォーラム」ではパソコン通信を主体とした活動が行われていますし、滋賀の「市民運動いしんの会」ではユーザー車検の講習会からその実施、そして他地区への出張講習会などをやりました。

これらの地域では普通がわかる活動を通じて自分たちが目指す平成維新の理念をを理解してもらおうとしており効果をあげています。中部道では岐阜と愛知が協同で「平成市民の会東海」をつくり、市民を巻き込んだ交流会・講習会あり、会員の特性を活かした勉強会の平成義塾あり、はたまた市民運動活動あり、の実にさまざまな活動を行っています。

平成維新を実現する会への参加団体と連絡先については、大前研一通信をご覧ください。また、これらの地域活動の情報交換は、大前研一通信のほかに、主にパソコン通信（平成維新フォーラム）、FAXニュース（地域活動ニュース）、インターネットのホームページ、全国協議会などで行われています。以下に、インターネットのホームページアドレスを記載しますので、ご関心のある方はご覧ください。（まだまだ工事中の箇所が多いですが）。

また、機会をいただいて全国各地の活動をレポートさせていただきます。

- ・平成維新を実現する会・全国地域活動ニュースのホームページ
(URL)<http://www.ifnet.or.jp/~fuyuhiko/ishin/>
- ・大前研一通信申込先：TEL 0120-146086
- ・FAXニュース：都民の会運営会議で回覧しています
- ・全国協議会：次回は10月6日に神奈川県川崎市で開催予定です
- ・「平成維新フォーラム」（パソコン通信）
ニフティサーブにアクセスし、「GO HEISEI」と入力します